

平成26年第10回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成26年10月14日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成26年10月14日	開会 1時30分 閉会 2時14分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 鮎川志津子 委員長職務代理者 福元 弘和 委 員 渡邊 恭秀	委 員 岡村理栄子 教 育 長 山本 修司	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 天野 建司 生涯学習部長 西田 剛 生涯学習課長 石原 弘一 庶務課長 関 次郎 学務課長 鈴木 剛 学務課長補佐 河田 京子 指導室長補佐 高橋 良友	図書館長 上石 弘美 公民館長 前島 賢 庶務係長 中島 良浩	
調 製	中島 良浩		
傍聴者人数	1名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	代 処 第 1 5 号	職員の人事上の措置に関する代理処理について
第 3	協 議 第 4 号	小金井市指定文化財解除の諮問について
第 4	報 告 事 項	1 平成26年第3回小金井市議会定例会について 2 山の移動教室について 3 貫井北センター利用者アンケートの実施について 4 その他 5 今後の日程
第 5	代 処 第 1 6 号	職員の分限処分に関する代理処理について
第 6	代 処 第 1 7 号	職員の分限処分に関する代理処理について

鮎川委員長 皆様、こんにちは。
ただいまから、平成26年第10回小金井市教育委員会定例会を開会する。
日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、福元委員と渡邊委員に願います。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

鮎川委員長 次に、日程第2、代処第15号、職員の人事上の措置に関する代理処理についてを議題とする。
提案理由を説明願う。

山本教育長 提案理由について、ご説明する。
国立大学法人東京学芸大学教育諮問会議の委員の委嘱について、東京学芸大学学長より小金井市教育長宛て依頼があり、委嘱を受けたところではあるが、委員就任について兼業のご承認をいただきたく、代処第15号を本定例会に提出するものである。
細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご承認賜るようお願い申し上げます。

関庶務課長 それでは、細部について説明する。
教育公務員特例法第17条第1項に基づき、兼業申請についてをご承認いただくものである。
今般あった兼業については、国立学校法人東京学芸大学教育諮問会議委員であり、同会議は、教育に関する他の職または事業であり、本務の遂行に支障がないことから委員の就任を受けたものである。
委員の就任期間については、平成26年10月1日から平成28年3月31日までである。
本件については、教育委員会の議決すべき事項であるが、教育委員会を開催する時間的余裕がないため、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規則第4条の規定に基づく代理処理をしたことについて、同条第2項の規定により、そのご承認を求めるものである。

説明については以上である。

鮎川委員長 事務局の説明が終わった。何か質問、ご意見はあるか。特にないか。

では、以上で質疑を終了する。

それでは、お諮りする。

代処第15号、職員の人事上の措置に関する代理処理については、承認することにご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

鮎川委員長 ご異議なしと認める。本件については、承認することと決定した。教育長、さらにお忙しくなってしまうと思うが、小金井の教育のためによろしく願います。

次に、日程第3、協議第4号、小金井市指定文化財解除の諮問についてを議題とする。

提案理由について、ご説明をお願いします。

山本教育長 提案理由について、ご説明する。

小金井市文化財保護条例第41条の規定により、小金井市の指定文化財を解除したいので、本案を協議するものである。

細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご協議賜るようお願いする。

石原生涯
学習課長 本件については、小金井市教育委員会から小金井市文化財保護審議会へ解除の旨について諮問を行うために協議をお願いするものである。

協議書の調整が遅くなり、間近の配付となって大変申しわけなかった。

それでは、解除を諮問したい文化財についてご説明する。

文化財の名称は、松島家のサンシュユで、種別は天然記念物である。指定の年月日は昭和49年2月27日である。本年に入って、文化財の経年劣化による枯死を確認してある。

所在の場所については、関野町2-6-7である。

概要については、江戸時代、新田開発の功勞の一つとして送られた

市内で最も古いサンシュユと言われているものの1本であるが、本年に入り、残念ながら枯れてしまったものである。

説明は以上である。

鮎川委員長

事務局の説明が終わった。何かご質問、ご意見はあるか。

以上で質疑を終了する。

それでは、お諮りする。

協議第4号、小金井市指定文化財解除の諮問については、ただいまの協議結果を踏まえ、小金井市文化財の指定の解除について諮問することといたしたいと思う。これにご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

鮎川委員長

異議なしと認める。よって、協議第4号、小金井市指定文化財解除の諮問については、文化財保護審議会に諮問することと決定した。

次に、日程第4、報告事項を議題とする。

順次、担当から説明をお願いします。

初めに、1、平成26年第3回小金井市議会定例会についてをお願いします。

天野学校
教育部長

それでは、平成26年第3回市議会定例会について、学校教育部からご報告する。

それでは、主な一般質問についてご報告する。

まず、中山議員の2、小学校の新1年生の登下校の安全対策についてであるが、ランドセルカバー並びに交通安全の下敷きを小学校新1年生全員に配布、地域別に集団下校、登下校時の安全指導や安全体制の充実についてお話しした。

次に、1ページおめくりいただいて2ページ目、小林議員の2、認知症サポーター養成講座を中学校で実施しないかについてであるが、今後、児童生徒を対象にした認知症サポーター養成講座の開催や学校における認知症を扱う学習の実施については、関係部署とも連携を図りながら、その対応等を研究してまいりたい旨、お話しした。

次は、宮下議員の(2)、学校の防火シャッター用安全装置の促進については、いただいたご意見も参考に、学校現場と調整の上、

限られた財源の中で優先度等を検討する旨をお話しました。

また、鈴木議員からは、子ども・子育て支援新制度施行に向けて、幼児教育に対する市の考え方を問うという質疑の中で、私立幼稚園の今後の所管についてお話しました。

新制度導入に当たり、子ども・子育て支援法及び改正後の認定こども園法に基づく事務を一元的に実施するため、対外的な行政窓口を一本化し、認定こども園、幼稚園及び保育所等の事務の一元的実施体制の整備が国から求められているところでもあり、本市としても、保育課において、保育所に加え、認定こども園、幼稚園に係る事務を所管していく方向で、現在、庁内の調整を図っている旨のお話をしました。

次に、3ページ目である。白井議員の、子どもの市政参加の機会では、青少年議会についてのご質問があった。

青少年議会は、青年会議所の事業として10回行われ、平成20年度をもって一定の成果をおさめたとの認識により、役割を終えた。

その後、平成21年度は、それまでの流れを生かす形で開催したところであるが、平成22年度より、日程や子ども及び学校の多忙感もあり、市長と生徒会役員の懇談会を行い、平成24年度より中学生生徒会交流会を取り組んでいる。

教育委員会としては、生徒会交流会について、子どもの意見表明の場、そして意見を表明する力を育てる学校教育として捉え、青少年議会の理念や目的を引き継ぎ、発展してきているとの認識をお話しました。

なお、今年度は心の教育を中心に、子どもたちが地域や社会で起こっている問題や出来事について思っていること、考えていることについて意見交換を行う予定で、子どもの意見を受けて、小金井市の教員、保護者、地域の方々は、今後の道徳教育について考えることを計画している。

次に、岸田議員からは、不登校についてご質問があった。

文部科学省の不登校の定義は、年間30日以上欠席した長期欠席児・生徒のうち、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しない、あるいはしたくてもできない状況にあることをいい、ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。

学校での不登校についての保護者の相談窓口としては、学級担任

や養護教諭、生活指導主任やスクールカウンセラーが挙げられ、不登校の状況によってはスクールソーシャルワーカーの相談対応や支援の取り組みをしている。

不登校の児童生徒に対する取り組みには、欠席状況をしっかりと把握することはもちろんのこと、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、各学校や教育相談所、適応指導教室等の相談機関との連携を図りながら、その解決に向けて取り組んでいる。

そのほか、指導要録上は出席扱いになるケースということで、学校に籍を置いた状態で保健室に登校したり、もくせい教室に通ったりする場合のお話があり、不登校を乗り越えての復学についての重要性が議論された。

次に、遠藤議員からは、カンガルーのポケットのさらなる推進と子どもの見守り体制のさらなる充実、薬物乱用防止教育の取り組みについてあった。

教育委員会としては、授業はもとより、学校の教育活動のさまざまな機会を活用し、子どもたちに脱法ハーブなど危険ドラッグ等の薬物が体に与える害についての正しい知識や、絶対に使用してはいけないことを指導し、今後も薬物乱用を防止する教育活動の充実に取り組む旨、お話しした。

次に、田頭議員より、学校と地域をつなぐスクールコーディネーターの導入をとということでご質問があり、教育委員会としては、各学校がこれまで行ってきた地域との連携やPTAとの協力体制を壊さずに発展、充実させながらも持続可能な仕組みづくりの研究を進め、小金井らしい学校支援地域本部事業としての地域連携協力校をまずは推進し、学校支援ボランティア推進協議会事業の制度を活用することについては研究させていただきたい旨、お話しした。

4ページ目、斉藤議員からは、全国学力・学習状況調査の結果についてご質問をいただいた。

新聞を初めとしたメディアの報道についてであるが、報道については、情報を収集し、冷静に見きわめている。

教育委員会としては、全国学力・学習状況調査の目的を達成し、小金井市の学校教育、特に教員1人1人の授業力の向上に役立て、子どもたちの学力の向上を図り、調査の趣旨にあるように、学力の確実な定着を図るとともに、子どもたちの学習意欲を向上させる魅

力ある授業づくりに向けた取り組みを推進する旨、お話しした。

以上、一般質問についてであるが、そのほか、第3回補正予算にて、学校教育関係予算466万円については、ご議決いただいたところである。

なお、決算特別委員会については、総括質疑が残っているので、次回の報告とさせていただきたいと思う。

以上である。

西田生涯
学習部長

生涯学習部関連について、平成26年第3回定例会の報告をさせていただきます。

まずは一般質問の関係であるが、生涯学習部の関係については、6人から8件の質問をいただいた。

まず、生涯学習課関係の3件について報告をさせていただきます。

中山議員から、チャレンジデーの評価と運動不足の解消促進、及び名勝小金井桜復活の取り組みについてのご質問をいただいた。

チャレンジデーについては、ご承知のとおり、毎年5月の最終水曜日の午前0時から午後9時まで、継続した15分間以上の運動についてカウントをしていくということで、人口にかかわる参加率を同規模の自治体と争うといった趣旨のものである。

本年度、小金井市は、チャレンジデーに初参加させていただき、25.9%、3万人を超える方の参加をいただいた。

こういった状況を報告させていただくとともに、関係者への感謝の気持ち、そして、来年に向けて、今年の実績を解析して取り組んでいきたい旨を報告させていただきました。

そして、名勝小金井桜復活の取り組みについても、同じ議員からの質問であったが、東京都教育庁のご理解、そして東京都水道局のご協力によって、今年度も関野橋－梶野橋間の20本弱の山桜の補植を秋から冬にかけて行うことについてご報告申し上げ、今後も市民団体を含めた協力関係のもとに事業に取り組んでいきたい旨を回答している。

それから、露口議員から、スポーツ施設利用者の事故対応についてのご質問をいただいた。

こちらについては、年間、報告を受けている事案としては、利用者同士の衝突等による事故の事案については少ないということをお知らせして、その際にも応急処置を行い、救急車の手配をする

等、行っている。

あわせて、保険等の事例についてのご質問があったが、今後、公共サービスとして、個人についてかけていくということになると、これまで5人以上で活動する団体では、スポーツ安全保険の加入についていろいろと周知を図ってきたところである。こういったことからすると、個人の利用というのは高額な保険料になるが、こういったもののバランス等、どう考えるかも含めて、今後調査をしたいという旨、答弁させていただいた。

次に、図書館関係についてのご質問が2件あった。

まず、露口議員から、小金井市対面朗読の会等の活動へ、市の積極的姿勢を求めるというご質問があった。

こちらについては、図書館本館地下の朗読室しか行えないという現状を何せご理解いただきたいということを申し上げて、今後ともこういった関係団体との協力関係の中でやっていきたいということを上申している。

それから、もう1件、図書館関係であるが、小林議員から、活字文化の復活で健康な街をとということで、幾つかのご提案をいただいている。

特に、インターネットの利用環境の整備であるとか、ICタグを利用した自動貸出のめど、先進市で読書通帳というものを導入している件、そしてまちなか図書館というものが行われている件を例に出されて、こういったものを小金井市でもやらないかということであるが、いずれにしても、予算が伴ったりするものであるので、今後検討させていただきたい、研究させていただきたいという答弁をしている。

それから、公民館関係について、3件のご質問があった。

まずは、五十嵐議員からであるが、きたまちセンターを運営しているNPO法人の役割について、どういう評価をしているのかということであるが、いろいろ事業運営を、これまでの小金井市のすぐれた伝統を踏まえながらやっていただいているということで、市民サービスの向上が図られている。特に、図書館と公民館同時にNPOに委託をしているということで、連携の中でも、とりわけ若者に対する関係のヤングアダルトコーナー等についての特色が出てきているようなことをご説明して、徐々にかもしれないが、成果が上がっていると。半年ではあるけれども、一定の評価がされるのでは

ないかということについてご報告をさせていただいている。

次に、宮下議員から、公民館への自動販売機の設置を拡充しないかということであるが、残念ながら、これについては市で設置しているものでもないということもあり、今後の調整等も必要になるので、あくまでも参考としてお聞きしておきたいというような答弁であった。

それから、片山議員から、第4次男女共同参画行動計画の公民館での進捗状況ということで確認されている。

公民館では、自主講座としての男女共同参画事業をやっているが、こちらはどういうふうに行っていくのかということであるが、これまで提供ということで、今までの進め方でいいのかどうか、今後は検討していく必要があるかもしれないというような答弁をさせていただいたところである。

一般質問については、以上である。

それから、厚生文教委員会の関係であるが、生涯学習部関係では、行政報告が1件、公民館及び図書館から、貫井北センター利用者アンケートの実施についてがあった。

本件については、この後、報告事項3でご説明させていただく。陳情については、今回はなかった。

また、閉会中の厚生文教委員会は8月19日に開催されているが、そこで総合体育館及び栗山公園健康運動センターにおける防犯カメラ録画運用開始についての行政報告もしたところである。

最後になるが、平成26年度第3回補正予算であるが、生涯学習部関連では、公民館関係の歳入歳出予算が可決された。

具体的には、歳出について、1つ目は、利用者の要望が多かった公民館本町分館のトイレの改修工事を行うもので、新たな決定を受け、同時に補正した歳入の自治総合センターのコミュニティ助成金を活用するというもの。

2つ目は、公民館貫井北分館にある北町ホールのAV機器の充実を図るといった2点についての歳入歳出予算が可決された。

報告は以上である。

鮎川委員長

皆様、ご質問などあるか。お願いします。

福元委員長
職務代理者 齊藤議員さんの1の(2)の報道の仕方に問題はないかという質問があったということだが、何を一番心配しておられたのか。

天野学校
教育部長 齊藤議員の、全国学力・学習状況調査の一般質問の趣旨であるが、そういった調査も活用して、子どもたち、また学校教育に向けて活用してほしいという趣旨であるが、できれば状況的なものが、環境を整えば、そういった情報も公開すべきではないかという趣旨であった。

福元委員長
職務代理者 何かの問題を心配して質問されたわけではないのか。

天野学校
教育部長 そういふことである。

福元委員長
職務代理者 わかった。

山本教育長 ちょっといいか。小さなことで、誤字だと思うが、小林正樹議員の2(1)のかぎ括弧の中、「要請」という字がちょっと違う。

鮎川委員長 養うほうである。

関庶務課長 誤りである。この場で訂正させていただきたい。今後、このようなことがないようにする。

鮎川委員長 ほかにご質問などあるか。
今お話のあった認知症サポーター養成講座について、中学校などで実施されていくとよいと思っている。市報でも、大人向けであるか、認知症サポーター養成講座のご案内が出ていたと思う。行政では、福祉と教育とご担当の部署が違うかと思うが、このように中学校などで実施することは、子どもたちにとっても役に立つと思うし、福祉と教育が連携していけると思うので、ぜひ進めていただきたい。
皆様、ほかになにかご質問、ご感想等よろしいか。

渡邊委員 中山議員のチャレンジデーの件であるが、せっきやく5月末の水曜日に始めたので、来年を目指して、ふだんからできるようなことに取り組んでいかないと、その日だけやってもしようがない。1年間、地道ではあるが、少しずつ続けるようなスポーツというか体力増強をお考えになってはいかがか。

西田生涯
学習部長 そのとおりである。

渡邊委員 具体的に何かあるか。

西田生涯
学習部長 具体的と言われると、なかなか難しいところである。まずご自身の自覚が大切だと思っているので、それを促すための、まずはこういうチャレンジデーのきっかけづくり、あとはご自身で、毎年やっているということに今後なっていくと思うので、そういった中で健康診断などの結果も見ながら、自覚をしていただきたいということである。

鮎川委員長 チャレンジデーが健康について見直すきっかけになるとよいイベントだということである。

渡邊委員 わかった。

鮎川委員長 岡村委員、何かあるか。

岡村委員 遠藤議員の薬物乱用防止を進めていくためにとある。これは主に、学校での授業とかは、どこが担当されてやっているのか。

高橋指導
室長補佐 薬物の乱用防止への学校の取組みは、セーフティー教室、薬物乱用防止教室として学校のほうで計画を立てて実施している。その内容は、教育課程等にも入っている。

以上である。

岡村委員 こういうこと出張授業、学校における講演会などは医師会も参加

しており、身近な医師が直接子供達に説明したりするというのも東京都で進めているので、ぜひ当市の医師会にも参加するようにお話ししたいと思う。

山本教育長 医師会の先生方に講師をお願いすれば、無料で来ていただけるのか。

岡村委員 ボランティアで大丈夫である。皮膚科医だと、皮膚科学会からお金が出たり、小児皮膚科学会からお金が出たりする。この間、私は所沢に行ってきた、学会から支援をいただいていた。

山本教育長 前回の教科書採択のときに、小学校の教科書でかなり詳しくページが載っていた。

岡村委員 そうである。

鮎川委員長 今、教育長が聞きにくいお金のことを聞いていただいた。無料でというお言葉をいただいたので、ぜひ連携をお願いする。
ほかにはよろしいか。
続いて、2、山の移動教室についてをお願いする。

高橋指導 山の移動教室について報告させていただく。
室長補佐 中学校第2学年の生徒を対象に、本年6月26日から7月5日までの期間に2校、9月11日から9月20日までの期間に3校が2泊3日の日程で移動教室を行った。

生徒による自主自立的な運営や健康管理、また、災害発生時の安全確保について事前指導を徹底し、計画的に行ってまいった。

移動教室の内容であるが、蓼科高原八子ヶ峰ホテルに宿泊し、ハイキングや農業体験、キャンプファイヤー、日帰り農村体験など豊かな自然の中でたくさんの体験をしてまいった。

蓼科高原は標高1,600メートルに位置し、日中と夜間の寒暖の差があるところである。生徒の健康管理が心配されたが、宿泊先においても規律ある生活を行い、充実した3日間を過ごすことができた。

生徒が集団生活を通して友達との親交を深め、社会で必要な規律

や礼儀についても学ぶことができた。

報告は以上である。

鮎川委員長 何かご質問などあるか。

渡邊委員 ちょうどこの時期は前後関係がわからないが、御嶽山の噴火があって、うちの取引先が甲府にあるが、そのあたりでも火山灰が飛んできたという話を聞くので、そのある場所でも影響があるのではないか。

高橋指導室長補佐 御嶽山の噴火よりも前に移動教室を行っている。

渡邊委員 でも、来年もある。

高橋指導室長補佐 やはり学校のほうでは、常にどこで何が起きても避難等しっかり対応できるように、事前の安全指導を徹底し現地に赴くようにしている。
以上である。

鮎川委員長 ほかにご質問などあるか。
私も五、六年前に教育委員の皆様と一緒にこの蓼科を見学させていただいた。農村での体験や地元の方からの学習等、とても素晴らしい教育活動であると思う。よろしく願います。
続いて、3、貫井北センター利用者アンケートの実施についてをお願いします。

前島公民館長 報告事項3、貫井北センター利用者アンケートの実施についてご報告させていただく。
初めに、こちらの手違いで資料の送付が大分遅くなり、大変申しわけない。早急にしたいと思う。
貫井北センターが4月にオープンし、およそ6カ月が経過したところである。貫井北センターを利用の皆様、今後の貫井北センターの運営に役立てることを目的に、図書館、公民館それぞれ利用者アンケートを実施した。

アンケートの実施期間は、平成26年9月17日から10月8日までの3週間、図書館、公民館のカウンターに改修箱を設置し、利用者のご意見をいただいたところである。

アンケート用紙は、図書館、公民館でそれぞれ報告事項3の資料のとおりである。

なお、アンケートについては、図書館、公民館それぞれ100人程度からご意見をいただくことができた。

公民館貫井北分館については、現在、集計しているところで、簡単なご報告となるが、アンケートを提出していただいた8割の方に満足していただいている。

満足いただいている方が多かったのは、施設、職員の対応、フリースペースとなっていた。

簡単であるが、アンケートの速報ということでご報告とさせていただきます。

なお、あわせて貫井北分館の評価についても少しお話しさせていただきます。

6カ月が経過したので、一定の評価を実施している。公民館貫井北分館の事業運営委託について、公民館による貫井北分館の自己評価を中心としたヒアリングをしたものを公民館運営審議会委員のご協力を得て評価させていただいている。現在まとめているところなので、先ほどのアンケートとあわせて、いずれかの場面でご報告したいと考えている。

公民館からは以上である。

上石図書館長

続いて、図書館部分のことをご報告させていただく。

今、公民館長からもあったが、図書館においても、約8割以上の方が満足しているというアンケート結果が出ており、大変うれしく思っている。

満足いただいている方が多かったのは、職員の対応、閲覧スペース、開館時間及び開館日であった。

また今後、詳しいアンケート報告については、いずれかの場面でご報告させていただく。

また、貫井北分室の事業運営委託についての評価は、公民館と同じ方法を取り、図書館協議会の委員の皆様のご協力を得ながら進める予定になっている。

簡単ではあるが、以上である。

鮎川委員長 何かご質問等あるか。

岡村委員 これでは年齢とか、男性か女性かを聞いたのは、蔵書の構成に影響があるのか。

上石図書館長 そのとおりである。

岡村委員 わかった。では、これから買ったりするのに参考にするというとか。

上石図書館長 まだ詳しい分析はしていないが、不満を感じていらっしゃる方が多く、蔵書の構成についてが目についている。冊数についても、以前お話ししているかと思うが、蔵書スペースの約8割でスタートしているので、少ないという印象を皆さん持っていると思う。

また、構成についてもそのような意見がある。年齢層や男女比であるとか、そういったことでこのアンケートを今後役立てていきたいと思っている。

鮎川委員長 ほかに何かご質問はあるか。

福元委員長 質問ではないが、8割の満足者が出たということが1つよかったと思う。それ以上に、施設やスペースと並んで、職員の対応が両方とも「満足」の3つの中の1つに入っているということは、スタートしてそれだけ一生懸命取り組んでいただいているということうけとめることができる。ありがたいなど、そんな感想を持った。

以上である。

鮎川委員長 ほかにご質問、ご感想等あるか。よろしいか。

続いて、4、その他、学校教育部からほかに報告事項があれば、ご報告をお願いします。

関庶務課長 それでは、庶務課の施設担当として、台風の被害状況を報告する。

2週続けて台風が関東を直撃したが、2週とも被害状況としては、老朽化しているもので、若干の雨漏り等があったが、それ以外のトラブルとなるような大きな事故等はなかったことを報告する。

以上である。

鮎川委員長 よかった。

石原生涯
学習課長 生涯学習課からも、スポーツ関係施設で、総合体育館と一中クラブハウスについて、本日未明の風雨によって雨漏りがあった。ただ、総合体育館のランニング走路が冠水したというはあるが、指定管理者のほうで対応していただき、利用者に影響が出るような状況までは至らなかったのので、ご報告させていただく。

鮎川委員長 一中のクラブハウスは中学校にあるのに、生涯学習課さんのご管轄になるのか。

石原生涯
学習課長 学校施設としても使っているが、学校施設として使っていないときについては、関係団体さんにスポーツ施設して開放しているので、維持管理は生涯学習課のほうで行っている。

鮎川委員長 わかった。

上石図書館長 図書館においては、本館の老朽化のために雨漏りが2カ所あった。先週の台風18号でも閉架書庫等、少し雨漏りがあったので、これは老朽化ということで、多くの雨が降るとそういうふうな状況になっている。

あともう1件が、今朝、調査をしている間に、換気をするためにドアをあけていたところ、強風であおられて、ドアのちょうつがい外れた箇所が2カ所あった。換気のためとはいえ、不用意にあげてしまったと思っているが、けが等はなかった。事務室のところであるので、利用者にも迷惑がかからない場所であるが、そういうことが1件あった。

以上である。

鮎川委員長 今、学校教育部と生涯学習部からそれぞれ台風の被害等について

ご報告いただいたが、ほかにご報告はあるか。

石原生涯
学習課長 生涯学習部は以上である。

鮎川委員長 続いて、5、今後の日程をお願いする。

中島庶務係長 教育委員会の今後の日程について報告する。

平成26年度東京都市町村教育委員会連合会第4ブロック研修会が11月4日火曜日、午後2時から昭島市役所1階市民ホールで行われる。こちらは鮎川委員長と福元職務代理者のご出席をお願いする。

続いて、東中学校創立50周年記念式典が11月7日金曜日、午後1時半から東中学校で行われる。全委員のご出席をお願いする。

続いて、第11回教育委員会定例会が11月11日火曜日、午後1時半から801会議室で行われる。全委員のご出席をお願いする。

続いて、小金井第二中学校創立60周年記念式典が11月14日金曜日、午後1時50分から小金井第二中学校で行われる。全委員のご出席をお願いする。

続いて、第12回教育委員会定例会が11月25日火曜日、午後1時30分から801会議室で行われる。全委員のご出席をお願いする。

続いて、成人式が平成27年1月12日祝日、午前11時より市民交流センターで行われる。全委員のご出席をお願いする。

続いて、平成27年第1回教育委員会定例会が平成27年1月13日火曜日、午後1時30分より801会議室で行われる。全委員のご出席をお願いする。

向こう3カ月の日程は以上になる。よろしく願います。

鮎川委員長 以上で報告事項を終了する。

これから、日程第5及び日程第6を議題とするところであるが、本件は人事に関する議案である。委員長は、本件は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定する事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

鮎川委員長

では、全員異議なしと認め、秘密会を開会する。
準備のため、休憩する。
傍聴人の方におかれては、席を外していただくことになるので、
よろしく願います。

休憩 午後 2 時 1 1 分

再開 午後 2 時 1 4 分

鮎川委員長

再開する。
以上で本日の審議は全て終了した。これをもって、平成 2 6 年第
1 0 回教育委員会定例会を閉会する。
お疲れさまであった。

閉会 午後 2 時 1 4 分